

第5回日吉津小学校運営協議会会議録

- 日 時 令和4年1月17日(月) 午後7時30分～午後8時45分
- 場 所 日吉津小学校子ども図書館「まなびルーム」
- 出席者 会長：山根直樹(社会教育委員)
副会長：井藤健志(地域代表)
委員：田辺昌宏(地域代表)、吉崎勇(学校支援ボランティア)
立脇賢二(学校支援ボランティア)、石敬子(学校支援ボランティア)
山路由紀子(保育所所長)、太田敦弘(小学校校長)
河本里美(小学校教頭)、内藤恭子(保護者代表) 横田威開(教育課長)
井田博之(教育長)、長谷徳子(地域コーディネーター)
- 欠席者 委員：兼本修二(学校支援ボランティア)

1. 開会 午後7時30分から

○進行 横田課長

・時間になりましたので始めたいと思います。みなさんこんばんは。今回は第5回目となります日吉津小学校運営協議会です。はじめに会長の山根直樹さんから挨拶をいただきたいと思います。

2. あいさつ

○山根会長

・みなさんこんばんは。寒い中お集まりいただきまして、ありがとうございます。前回子どもたちと一緒に何かできないかといろいろ話して、今回はそれについて話し合いたいと思いますし、リーフレットについての話し合いもあると思います。コロナ禍で、感染者も少しずつ増えており、予定した事業もできなくなりますが、前向きに考えて明るくいきたいと思います。いろいろな事業が中止になったりしていますが、子ども達に元気にやってもらいたいし、私たちも元気に楽しくやっていきたいと思います。日吉津を盛り上げていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

3. 議題

(1) 児童と学校運営協議会委員との交流について

3学期に学校で子ども達と運営協議員会と交流できること

(案)「かけ算九九を聞こう」 対象：2年生、3年生

日時：2月15日(火) 14時10分～14時55分または

2月16日(水) 14時30分～15時15分

○進行 山根会長

・議題1、児童と学校運営協議会委員との交流について、事務局から説明をお願いし

ます。

- ・前回の熟議の中で私たち大人にどんなことができるだろうということで、たくさんの意見をいただきました。本当にありがとうございました。委員の皆さんにも熟議中に参加していただき、活発な意見を出すだけでなく、はじめて来られた方々が、語る事が出来るようにしっかり聞いていただきまして、ありがとうございます。その中で、子ども達と学校運営協議会委員と交流できることはないだろうかということで意見をいただきました。節分とか何か一緒に行ってみようというような貴重な意見もいただきましたが、感染状況も広がりつつある中で、全体が集まってするという事は難しいかなと思います。では、学校では地域のみなさんにどんなことに入ってほしい。協力してほしいかなというようなことも聞いた中で、案として「かけ算九九を聞こう」ということです。休憩時間になると校長室をノックして、「校長先生、かけ算を聞いてください」あるいは他の先生方にも「かけ算を聞いてください」と来ます。聞いたあとにサインをします。そうすると子どもたちは、「いいな、僕ももらいたい」というふうに子どもたちがかけ算九九に挑戦をしている人々に聞いてもらうという活動を楽しんでいます。

2月15日(火)の14時10分から14時55分か、2月16日(水)14時30分から15時15分のどちらか、みなさんにぜひ入っていただいて、いろいろな人に聞いてもらって、子どもたちの発表の機会が増えるようなお手伝いをさせていただきたいというのが学校の依頼でした。

いろいろなアイデアを出していただきましたが、学校が出していただいたものをスタートにやってみようと思います。「かけ算九九を聞こう」という活動に参加するという事でよろしいでしょうか。

【「いいです。」との声】

スタートは、学校の希望で「かけ算九九を聞こう」ということにさせていただきたいと思います。2月15日(火)か2月16日(水)、皆さんのご都合はいかがでしょうか。

- ・学校の方では、2月16日(水)の方が3年生と2年生どちらもできますが。
- ・そうすると2月16日(水)14時30分から15時15分の方にしたいと思います。
- ・日吉津小学校子ども図書館「まなびルーム」に15分前くらいに集合ということで、事務局の方から案内通知を出したいと思います。
- ・「かけ算九九を聞こう」ということで、2月16日(水)14時30分から15時15分ということに決まりました。後日事務局から案内通知を出しますのでよろしくお願い致します。

(2) リーフレットについて 資料①

- ・前回、皆さんからご意見をいただいております。写真については、下向きの写真が多い、コロナ禍なのでマスク着用の写真が多い、子どもたちの表情がわからないなど意見がありました。その他、写真の件で、自転車教室なども行っているよという意見がありました。それから紙面をA3よりA4の方が見やすいのではという意見。体験活動のところでは、時系列にして分かりやすくという意見。最終的には文章表現や誤字

等をチェックしてという意見もありました。また、リップちゃんを活用したらという意見もありました。

今回は、はじめにみなさんに5分くらい時間をとってみていただいて、その後、ご意見をいただきたいと思います。

まず、コミュニティ・スクールについて、皆さんに知っていただきたく、「コミュニティ・スクールとは」ということで記載しています。次のページには、地域学校協働活動とはということ記載しています。ここでは、地域との参画と協働ということが大切になるのではないかと思います。載せています。「熟議」ということも出てきているので、2回行った熟議について地域の方にお知らせしたいとの思いから載せています。次は、地域の皆さんにお世話になっています体験活動を載せています。ひえづ3チャンネルから聞き取りしてボランティアの方と子どもの言葉をひろっています。最後は、コミュニティ・スクールで期待される効果ということ載せています。その中で地域の方と一緒に活動しませんかというような呼びかけをしています。

それでは、5分間時間をとりますのでよろしくお願いします。

【5分間みんなで読み合わせをする】

- ・まず表紙です。よろしいでしょうか。次に、「コミュニティ・スクールとは」のページです。すぐに誤字がありましたので修正します。次の「地域学校協働活動とは」のページです。
- ・幅広い地域住民等が参画することによってということ、これはこれからみなさんに周知していくことですよね。もう少しその言葉があるといいなと思います。前後に付け加えるといいと思います。こういうことを踏まえて地域住民の方をお願いしていくというような分かりやすい言葉のほうがいいかなと思います。
- ・その下の吹き出しの文字が出ていません。
- ・次のページで「体験活動・学校支援活動」についてです。大人の言葉と子どもの言葉とわかるように変えてみましたがどうでしょうか。
- ・大人の言葉と子どもの言葉と色を変えてあり、分かりやすいと思いますが、言葉がちょっと硬いと思います。案ですが、大人は日吉津言葉にしてみるというのはいかがでしょうか。大人と子どもの言葉がさらに分かりやすくなると思います。その下の「ごんべえさんを押したら面白かったです」とありますが、「ごんべえさん」て何かわからない人もいると思うので、ごんべえさんの説明を入れたらと思います。次のページにさつまいもパーティーの写真がありますが、写真と吹き出しの言葉があっていないので、吹き出しの言葉か写真を変えるかした方が分かりやすいと思います。
- ・あいさつ運動と子ども安全見守り隊の言葉が同じような言葉なので、あいさつのところでは、あいさつで元気をもらっていますというような言葉に変えたらどうでしょうか。
- ・少し工夫します。
- ・全体に言葉をやわらかく、日常会話のような言葉にしたらと思います。3年を3年生というふうに変えたらいいと思います。
- ・ページ番号を入れた方が分かりやすいと思います。
- ・体験活動のところを興味を持ってみました。学校の方では、こんな活動をしているん

だということ、たくさんの地域の方にお世話になっているんだなということを感じました。

- ・細かいことですが、「子どもたち」という言葉でひらがなを使うのか、「子ども達」と漢字を使うのかどうでしょうか。
- ・このリーフレットの中で統一する必要があります。「子どもたち」と「子ども達」どちらにするのがいいでしょうか。
- ・ひらがなの「子どもたち」に統一します。
- ・「どういう風に育つか楽しみです。」の「風」はひらがなの方がいいと思います。
- ・子どもの言葉はできるだけひらがながいいと思います。
- ・吹き出しの中にカッコがついていますが、カッコはいりますか。
- ・カッコはいらないと思います。
- ・想像したとき、例えば「どんなお米ができるかな」など入れる場合、ほわんほわんというようなマークを使ってもいいと思います。
- ・今後は事務局の方で修正し、リーフレット作成に向けて進めていきたいと思います。

【意見】

- ・子どもたちは初めて経験することなので、一方通行のような気がする。それはちょっとまずいんじゃないかなと思います。子どもたちが自主的に参加できることを、子どもたちの意見から活動できたら、例えば、大豆の圃場に看板をたてるとか。我々大人が押しつけるだけではなく、子どもたちが考えて活動することを考えていただきたいと思います。

もう一つは、参加する子どもたちがどんな気持ちで参加しているか、子どもたちにも私たち大人にもこないいいことがあるよということをもう少しアピールしたらと思います。子どもも大人もフィフティフィフティだと思います。子どもたちと活動することで、我々もいい面があります。こちら楽しいということ伝えることで、参加してくれる方もあるのではないかと思います。

もう一つは最初の「かけ算九九を聞こう」というところで、これも一方通行ではないかと思う。我々がかけ算九九を聞いて、子どもたちがどのように感じるか。我々が聞いていて、子どものためになるのか。子どものためになるということであれば参加したいと思います。交流する時には、そういったあたりを考えてほしい。目的は何か教えてほしい。

- ・私が聞いたり、職員が聞いたりしているが、子どもたちは楽しみにやってくる。これが、地域の方が聞いてくださるということで、子どもたちの意欲も違ってくるのではないかと思います。
- ・関連して、我々がかかけ算九九を聞くことの意義は。教員が聞くのと運営協議会委員が聞くのと違いは何か。どんなふうに聞けばいいのか。聞くときの反応の仕方、どのように反応すればいいのか。学校のコンセプトを聞いておいた方がいいのではないかと思います。
- ・当日学校に来てもらった時にやることとか言葉かけなど説明します。
- ・かけ算九九のことでいろいろな意見が出ていますが、私の外孫が小学校2年生で、ち

ようどかけ算の九九をやっていて、帰って来ると「おじいちゃん、おじいちゃんかけ算九九やるけんちょっと聞いて」と言います。子どもは大人とか他人に聞いてもらうことだけでもうれしく感じるみたいです。意味のあることだと思います。

- ・子どもたちは、12月までに1回聞いてもらう活動を学校内でやっています。長期冬休みがありましたので、そこで忘れていた子があります。3年生も2年から3年になった時点でもう自分はできるんだという気持ちですけれど、実は部分的にわからないという子もいますので、そういう子も含めて聞いてもらうことにより自信をつけてやりたいなという思いがあります。
- ・一方通行ではなく、子どもたちの意見を反映させるような活動につなげてほしいと思います。

(3) その他

- ・第6回の学校運営協議会は年間計画では3月に実施ということで予定しています。内容は、次年度学校運営方針の承認についてが議題です。3月3日(木)または4月(金)を予定しています。少し先なので2月中旬あたりに日程調整を行いたいと思います。
- ・リーフレットのこともあると思いますので、あわせて日程調整をしたらどうでしょうか。
- ・2月中旬あたりに日程調整をします。

○第6回学校運営協議会の予定について

令和4年3月3日(木)または4日(金) 午後7時30分～

内容：次年度の学校運営方針の承認について

4. 閉会

○井田教育長あいさつ

- ・この正月に嬉しいことが一つありました。成人式で一人ひとり名前を呼んで壇に上がって記念品を受け取るんですが、名前を呼ばれた新成人は「はい」と返事をしました。返事ができるというのはいいなと、日吉津の良さでもあるなと思いました。日吉津の子どもたちは素直で前向きです。そのことが返事に表れているということが、社会参加につながるのではないかと思います。日吉津の子どもたちの良さを学校運営協議会のメンバーでどんどん発信していったり、日吉津の住民が日吉津っていいところだとあらためて思うような活動を我々して行けたらいいのかなと思います。参加する我々の気持ちもアピールしていく、子どもたちは一緒に活動することによって地域の一員として、大人のみなさんは、地域の住民としての役割を果たしているぞというふうな気持ちになる。学校運営協議会はまだまだいろいろな可能性があると思います。一層盛り上がっていきますようにみなさんでがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

午後8時45分